

アドベンチャーガイズ 登山ツアー シリーズ

2026 APR-OCT

ALPS Hiking

ヨーロッパ アルプスハイキング



Adventure Guides
冒險案内人

EUROPE ALPS HIKING SERIES ヨーロッパ アルプス ハイキング

少人数制ツアーで、アルプスの山歩きを、ゆっくりと楽しみましょう！

AGの「ALPS HIKING」は、観光ツアーのありきたりなハイキングではなく、「山岳ガイド」「現地トレッキングガイド」など、アルプスのエキスパートが、自分達が歩いて出会った「本当のアルプス」をご案内するためにデザインした、ワンランク上のハイキングツアーです。

素晴らしい山小屋滞在をご体験ください。

ヨーロッパアルプスは氷河が作るU字渓谷が多く、多くの村々はその谷底付近にあり、大きな展望が望めません。このため、雲海のかなたから登るご来光やきれいな朝焼け、夕焼け、そして満天の星空が楽しめません。また、観光客も多く、静かな時間がありません。山小屋に泊まるこことによって、観光客が村に帰ったあとの山の静寂の中、本当に美しい夕焼け、朝焼け、そして満点の星空が満喫できます。



山小屋滞在プラン

山麓のホテルをベースに、山小屋に1泊2日でハイキングを楽しむプランです。山小屋に泊まった次の日は、町のホテルでリフレッシュ。快適に本当のアルプスに出会います。

山小屋縦走プラン

山小屋を使いながら縦走します。北アルプスレベルの本格的な山歩きを楽しむプランです。山深くに入り込みます。氷河を目の前にして歩いたり、大迫力の景色を満喫します。

ヨーロッパアルプス概念図



●グループを大きくしません。

アルプスを快適に効率よく楽しむ為にツアー定員を10人に設定。登山鉄道やロープウェー、昼食、トイレ休憩なども非常にスムーズ。アットホームな雰囲気の少人数制のパーティー編成。ツアーリーダーの話もゆっくり聞くことができます。

●ツアーリーダー

「現役の山岳ガイド」「現地在住のハイキングガイド」などアルプスのエキスパートがツアーリーダーとしてご案内します。山・花・登山ルート・登山史・人々の生活等、実体験に基づく生きた話でより一層興味深くアルプスを解説します。

●現地連絡事務所（シャモニ、グリンデルワルト）

現地に連絡事務所があり、日本人スタッフがツアーが安全、快適に進むように旅程を管理しています。問題発生にも迅速な対応が可能です。

●アルプスハイキング相談室

ルート・服装・持ち物など、出発前のご不安に対し、事前に皆様の質問にお答えします。

●延泊など特別プランもアレンジ

ツアー終了後に登山をしたり、個人旅行を楽しんだりと、皆さんのご希望に合わせツアーをアレンジします。

●充実したツアー内容

「山小屋・山岳ホテルに滞在」

アルプスを楽しむには、アルピニストの世界での朝焼け、夕焼け満天の星空は欠かせません。

「観光ハイキングのルートから離れる」

観光地周辺のルートから離れ、静かなコースを歩きます。大自然の音と空気に囲まれたコースを歩くと本当のアルプスが見えてきます。

「雪渓、クサリ場、氷河、山小屋縦走等のコースも用意」

日本で北アルプス3000m峰縦走クラスを歩いている方にも満足いただけるレベルのツアーを用意しました。充実感のあるハイキングをお楽しみください。

「自由行動日もお手伝い」

ハイキングに行く場合は、ツアーリーダーが参加者と相談してご希望のルートにご案内します。（交通費のみ実費）また、ガイドを手配して4000m峰に登ることも可能です。

「最終宿泊地に配慮」

少しでも長くアルプスを楽しむ為に、大都市に滞在せず、できるだけ空港へのアクセスの良いリゾートに滞在します。

ヨーロッパアルプスハイキングツアーのご案内 * お申込前に必ずお読み下さい。

最少催行人員

全ツアーとも小人数制のツアーです。

最少催行人員は4名。最大10名様です。

出発地

ツアーは東京発着です。大阪、名古屋、福岡など地方発着をご希望の場合は、別途、国内線等の手配が必要になりますので、お申し出ください。お申し出がない場合は東京発着のご参加となりますので、予めご了承ください。また、東京での前泊・後泊のホテル手配も承ります。

ビジネスクラス・ファーストクラスの手配

追加料金でビジネスクラスのご利用が可能です。お申込の際にご依頼下さい。ご依頼を頂いてからの手配開始になるため、お席を確保できない場合もございます。この場合は、エコノミークラスでの出発となります。

ツアーの延長に関して

パッケージプランでは、ツアーの延長が可能です。現地滞在を延長することができます。また、ツアー出発日より事前に現地に入ることも可能です。ご希望にあわせた追加手配をさせて頂きます。なお、出発日、帰国日によっては、航空運賃に差額が生じる場合がございますので、予めご了承ください。



一人部屋・相部屋について

ホテルの宿泊は2名1部屋が原則です。

1名や奇数名でご参加の場合は一人部屋か男女別相部屋の利用になります。

一人部屋利用の場合は別途、一人部屋追加料金が必要です。相部屋の場合は追加料金は必要有りません。

また、相部屋希望の場合、3人部屋になる場合がございますが旅行代金等の返金はございませんので、予めご了承下さい。

また、山小屋は男女一緒の相部屋になります。

利用予定航空会社

エミレーツ、カタール、エティハド、ターキッシュエアライン、タイ、シンガポール、ルフトハンザ、KLMオランダ、エールフランス、フィンエアー、全日空、日本航空、英國、

利用予定ホテル（同等クラス）

【シャモニ】

グスタビア、アルピナ、プリオレ、パーク、グルメイタリ、バーレブランシュ、クロアブランシュ、エグロン、ポアントイザベル、モルガン、メルキュール、リッシュモン、プランB

【グリンデルワルト】

アルピナ、ベルナーホフ、ダービー、シュタインボック、アルテポスト、ヒルシェン、パーク、フィッシャーブリック、グリンデルワルトブリック、アルペンホフ、レジデンス

【ツェルマット】

アルペンリゾート、アルカ、シティ、ダービー、カリーナ、マッターホルンブリック、アラリン、ゴルナーグラートドルフ、クリスチャニア、アルプフェーベル、ユーレン、ホリディ、プリマベーラ、ドーム、エリート、アルテミス、

■ お問合せから出発まで

1. 資料請求

パンフレットをご請求下さい。

ご質問がございましたら、お気軽にご連絡下さい。体力度、技術度装備、事前準備など、ご不安な点はなんでもご相談下さい。

2. 申込手続

電話、メール等でお申込下さい。手続書類をお送り致します。申込書、必要書類、申込金のご送付、お振込みをお願い致します。

3. 渡航手続

パスポートの有効期限の確認、ビザの取得、予防接種など。

3. 装備チェック

装備に関して、ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。購入のお手伝いも致します。

4. 旅行代金のお支払い

旅行代金、燃油付加運賃などの諸費用、海外旅行傷害保険料などを合算した金額から、お申込金を差し引いたご請求書をお送り致します。期限までにお振込み下さい。

5. 出発準備

最終案内書(集合案内、日程表、連絡リスト、装備リスト、資料)をお送りします。体調を整えて頂くと共に、必要装備をご準備下さい。

6. 出発

最終案内書でご案内した時間、場所にお集合下さい。パスポートを忘れずにお持ちください。

ツアー中は、ツアーリーダー、現地スタッフが、皆様に目的を達成頂けるよう、精一杯サポートさせて頂きます。

空港税・航空保険料・燃油付加運賃について

このパンフレットに提示されている旅行代金には、航空会社より請求される、空港税、航空保険料、燃油付加運賃(燃油サーチャージ)が含まれております。また、各コースに明示しております燃油付加運賃は、パンフレット作成時点での目安です。これらの諸費用は、航空券を発券する際に、その時点の為替レート、燃料費用に合せ計算されたものが、航空会社より請求されます。弊社では、出発1ヶ月前を目処にお送りする、残金のご請求書で、上記諸費用をご請求させて頂きますので、予めご了承下さい。

海外旅行傷害保険へのご加入のお勧め

AGツアーの大部分は登山、トレッキング、ハイキングのツアーです。また、いわゆる辺境、秘境に行くツアーも多くあります。万一山中で怪我をした場合、近くに病院がないためにヘリコプター等を使い搬送をする場合があり、高額な費用が必要になることもあります。このような費用をカバーするために、海外旅行傷害保険へのご加入を強くお勧めしています。

また、アイゼン・ピッケル・ロープ等の登攀具を使う、山岳登攀が含まれるツアーにご参加頂く際は、山岳登攀割増付きの海外旅行傷害保険にご加入頂く事を参加の条件とさせて頂きます。

ご旅行条件(要旨)

*ご契約の際は、必ず旅行条件書(全文)をお受け取り頂き、事前に内容をご確認の上、お申し込み下さい。

■募集型企画旅行契約:この旅行は(株)アドベンチャーガイズ(以下「当社」)が企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終案内書と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

■旅行のお申込み及び契約成立時期:所定の申込書に所定の事項を記入し、下記の申込金を添えてお申込み下さい。電話、郵便แฟクシミリその他の通信手段でお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをして頂きます。旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立いたします。

■申込金 旅行代金が30万円以上

5万円

■旅行代金のお支払い:旅行代金は旅行開始日の前日から起算して21日目にあたる日より前に(お申込みが間際の場合)は当社が指定する期日までお支払い下さい。

■旅行条件・旅行代金の基準:この旅行条件は2025年11月1日を基準としています。又、この旅行代金は2025年11月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、または、2025年11月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

総合旅行業者取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う業者所での取扱いに関する責任者です。この旅行契約に際し担当者からの説明に不明な点があれば、ご遠慮なく下記に示す旅行業者取扱管理者にお尋ね下さい。

総合旅行業者取扱管理者 近藤謙司

■体力度・技術度のスケール

山の技術度体力度のスケールです。この表をご参考頂きながら、登山対象の山、ツアー等をお選びください。

技術度

ルートにおける登山技術度の指針です。

技術度0:整備された道を中心に歩きます。スニーカーでも歩くことができます。どなたでも歩けるコース。

技術度1:整備された道ですがルート上に多少の石や岩が出てきます。トレッキングシューズや軽登山靴が必要です。普段、低山ハイキングをしている方にお勧めです。

技術度2:簡単な岩場、ザレ場、ガレ場が含まれたコース。普段、2000mクラスの日帰り登山をしている方にお勧めです。

技術度3:クサリ場、雪渓が含まれたコースです。普段、北アルプスの山小屋を使う3000m級の夏山登山をしている方にお勧めです。

技術度4:氷河上のアイゼン歩行がありますが、技術的に難しいところはないので、アイゼン歩行の経験が少なくて大丈夫です。ストックで参加可能です。

技術度5:バランスが必要な場面でアイゼン・ピッケルを使用します。2級程度の岩登りも含まれます。簡単な雪上訓練、槍ヶ岳の穂先レベルの岩登りの経験が必要です。

技術度6:3級程度の岩登りが含まれます。セカンドでロープを利用した岩登りを経験しており、春先の剣岳や大キレットのなどを安定して登山できる技術が必要です。

技術度7:4級程度の岩登りが含まれます。セカンドで4級の岩登りとピッケル、アイゼンで雪壁の登攀ができる技術が必要です。

体力度

ルートにおける体力度の指針です。

体力度0:平坦なコースが中心です。登りや長い下りはありません。初めての山歩きの方が対象です。

体力度1:標高差400m位の登りが含まれます。1日の行動時間2~4時間が目安です。

体力度2:標高差800m位の登りが含まれます。1日の行動時間4~6時間が目安です。

体力度3:標高差1000m位の登りが含まれます。1日の行動時間6~8時間が目安です。

体力度4:標高差1000m以上の登りが含まれます。1日の行動時間が8時間以上が目安

体力度5:標高差1000m以上の登りと下りが含まれます。1日の行動時間が1~2時間以上が目安です。

■取消料:旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下表の取消料を申し受けます。

契約解除日	取消料
旅行開始日の前日から起算して40日~31日目(ピーク時のみ)	旅行代金の10%
さかのぼって30日~3日目	旅行代金の20%
旅行開始前前日~当日	旅行代金の50%
無連絡不参加、旅行開始後の解除	旅行代金の100%

ピーク時とは12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで、及び7月20日から8月31日までをいいます。

アルプスのハイライトコース

山小屋滞在

アルプス3名峰 山小屋ハイキング 10日間

モンブラン、マッターホルン、アイガー。アルプスを象徴する3つの山。それぞれ個性的な山容が魅力です。3山の山麓、グリンデルワルト、ツェルマット、シャモニに滞在しながら、名峰の大パノラマの中、山小屋に宿泊しながらハイキングを楽しめます。山小屋での滞在は、本当のアルプスが体験できる貴重な時間です。



グロースフィッシャーホルン



ヘルンリ小屋

7/03(金) ~ 7/12(日)	¥786,000.
7/17(金) ~ 7/26(日)	¥836,000.
7/31(金) ~ 8/09(日)	¥861,000.
8/14(金) ~ 8/23(日)	¥811,000.
8/28(金) ~ 9/06(日)	¥761,000.
9/18(金) ~ 9/27(日)	¥885,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事:朝-7 昼-0 夕-2

●一人部屋追加代金 : ¥138,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

- グリンデルワルト、ツェルマット、シャモニの3箇所を巡り、コンパクトな日程で、アルプスのハイライトを歩きます。
- 2つの山小屋に滞在します。静かな夕焼け、朝焼けを堪能します。

「ハイキングコース」

グリンデルワルト	2日目	登り 500m	下り 0m	全長 6km	2時間半
	3日目	登り 0m	下り 700m	全長10km	4時間
ツェルマット	5日目	登り 700m	下り1600m	全長17km	7時間
	6日目	登り 400m	下り1000m	全長13km	5時間

都 市 名	時 間	交 通 機 関	摘 要	食 事
1 東 京	夜	航空機	空路、チューリッヒへ向かいます。 【機中泊】	機食
2 経 由 地 ナ ュ ー リ ッ ピ グ リンデルワルト	朝 午 後 夜	航空機 鉄 道	チューリッヒ到着後、鉄道を乗り継ぎ、アイガー山麓の町グリンデルワルトへ。 【ホテル泊】	機食 機食
3 グリンデルワルト フ ィ ル スト バ ハ ハ ル プ 湖 ファ ー ル ホ ル ン	午 前 午 後	シ ド ラ / ハ キ ピ	ゴンドラでフィルストへ。緑の草原の中を山上の静かな湖バッハアルブゼーを経由して、アルプスの360°のパノラマを楽しめるファールホルンの山小屋へ【山小屋泊】	朝食 夕食
4 ファ ー ル ホ ル ン シ ニ ゲ ブ ラ ッ テ グ リンデルワルト	午 前	/ ハ キ ピ 鉄 道	雄大な景色が楽しめるシニゲプラッテまでハイキング。その後、鉄道を乗り継ぎグリンデルワルトへ戻ります。【ホテル泊】	朝食
5 ツ ェ ル マ ッ ツ シ ュ バ ル ツ ゼ ザ	午 前 午 後	鉄 道 ロ-カ ウ イ	鉄道を乗り継ぎ、ツェルマットへ。途中、トゥーン湖、ロースの谷などの雄大な景色を車窓から楽しめます。到着後、マッターホルンを目前に見るシュバルツゼーの山小屋へ。【山小屋泊】	朝食 夕食
6 シ ュ バ ル ツ ゼ ザ ヘルンリ 小屋 シ ュ バ ル ツ ゼ ザ ツ ー リ ー ツ ェ ル マ ッ ツ	朝 午 後	/ ハ キ ピ	アルプスの静かな朝焼けを楽しんだ後、マッターホルン登山のヘルンリ小屋へ往復します。その後、もう少し歩きたい方は、ツェルマットへハイキングで下ります。【ホテル泊】	朝食
7 ツ ェ ル マ ッ ツ ブ ラ ウ ヘ ル ト ス ネ グ ツ ェ ル マ ッ ツ	午 前 午 後	ケーブルカ / ハ キ ピ	ケーブルカーとゴンドラでブライヘルトへ。マッターホルンの雄姿を楽しみながら、山上の小さな湖めぐりをしながらスヌガまで下ります。【ホテル泊】	朝食
8 ツ ェ ル マ ッ ツ シ ャ モ ニ エ ギ ュ - テ ュ - ミ テ ィ シ ャ モ ニ	朝 夕 刻	鉄 道 ロ-カ ウ イ	鉄道を乗り継ぎモンブラン山麓の町シャモニへ。午後は、ローブウェーでエギュ・デュ・ミディの展望台へ登ります。【ホテル泊】	朝食
9 シ ャ モ ニ ジ ュ ネ ー ブ	朝 午 前	送迎車 航空機	送迎車でジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。【機中泊】	朝食 機食
10 経 由 地 東 京	午 前 夜		到着後、解散です。	機食 機食

アルプスのハイライトコース

山小屋滞在

アルプス3名峰 山小屋ハイキング 12日間

モンブラン、マッターホルン、アイガー。アルプスを象徴する3つの山。それぞれ個性的で勇壮な姿をしっかりと楽しむために、グリンデルワルト、ツェルマット、シャモニ、それぞれのエリアに3泊づつするとともに、山小屋にも宿泊しながら、しっかりと歩くハイキングをコースを楽しめます。



お花畠とアイガー



ラックプランからのモンブラン

7/03(金) ~ 7/14(火)	¥895,000.
7/17(金) ~ 7/28(火)	¥944,000.
7/31(金) ~ 8/11(火)	¥969,000.
8/14(金) ~ 8/25(火)	¥920,000.
8/28(金) ~ 9/08(火)	¥871,000.
9/18(金) ~ 9/29(火)	¥993,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事:朝-9 昼-0 夕-3

●一人部屋追加代金 : ¥161,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

- アルプス3名峰山小屋ハイキン10日間のツアーにシャモニ滞在を追加しました。シャモニでもゆっくり滞在してハイキングを楽しめます。
- メールドグラス氷河を目前に望むモンターベール小屋に泊まります。

「ハイキングコース」

シ ャ モ ニ	9日目	登り 150m	下り 650m	全長 5km	3時間
	10日目	登り 200m	下り 600m	全長 6km	3時間

都 市 名	時 間	交 通 機 関	摘 要	食 事
1 東 京	夜	航空機	空路、チューリッヒへ向かいます。 【機中泊】	機食
2				
5			第2日目～第7日目は「アルプス3名峰ハイキング10日間」と同一行程です。	
7				
8 ツ ェ ル マ ッ ツ シ ャ モ ニ	朝 午 後	鉄 道	鉄道を乗り継ぎ、モンブラン山麓の町シャモニへ向かいます。 到着後、自由行動です。【ホテル泊】	朝食
9 シ ャ モ ニ ランデックス ラックプラン フレジェール シ ャ モ ニ	朝 夕 刻	リフト / ハ キ ピ ロ-カ ウ イ	ローブウェーとリフトでランデックスへ。 高山植物が咲く草原の中を、モンブラン、シャモニ針葉林、グランドジョラスなど壮大な景色を楽しみながら、山上的湖、ラックプランまで歩きます。【ホテル泊】	朝食
10 シ ャ モ ニ ブ ラ ンセ - レ ギ - ュ エ ギ - ュ - テ - ミ テ ィ フ ラ ンセ - レ ギ - ュ モ ン タ ナ ベ ー ル	朝 夕 刻	ロ-カ ウ イ / ハ キ ピ	モンブランが目前に迫るエギュ・デュ・ミディへ。途中駅プランゼレギュから、メールドグラス氷河が目前に流れるモンターベールまで歩きます。【山小屋泊】	朝食 夕食
11 モ ン タ ナ ベ ー ル シ ャ モ ニ ジ ュ ネ ー ブ	朝 午 後	登山鉄道 送迎車 航空機	朝食後、登山鉄道でシャモニへ。出発まで自由行動。午後に送迎車でジュネーブ空港へ。 空路、帰国の途につきます。【機中泊】	朝食 機食
12 経 由 地 東 京	午 前 夜		到着後、解散です。	機食 機食

山小屋縦走

ツール・ド・モンブラン
ダイジェストハイキング 10日間

アルプストレッキングの代名詞、ツールドモンブラン。いくつもの峠をアップダウンしながら歩き、お花畠、氷河、針峰群の岩山など、色々な景色が楽しめます。通常の縦走型のコースは、日程が長すぎて参加が難しい方のダイジェストコース。

シャモニをベースに、1泊2日の山小屋ハイキングをベースにツール・ド・モンブランを歩きます。



セーニュのコルからのモンブラン

7/10(金) ~ 7/19(日) ¥774,000.

7/31(金) ~ 8/09(日) ¥836,000.

8/14(金) ~ 8/23(日) ¥786,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事:朝-7 昼-0 夕-3

●一人部屋追加代金 : ¥92,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

1. モンブランを始めとするモンブランアルプスの雄大な景色と見る角度によってうつり変わる山の表情が楽しめます。
2. ツール・ド・モンブランの素晴らしい景色を手軽に楽しめます。
3. シャモニをベースに山小屋ハイキングを楽しめます。

	都市名	時間	交通機関	摘要	要	食事
1	東京	夜	航空機	空路、スイスのジュネーブへ向かいます。 【機中泊】	機食	
2	経由地 ユネスコモニ	午前 夕刻	航空機 送迎車	ジュネーブ到着後、送迎車で国境を越え、モンブランの麓の町シャモニへ。 【ホテル泊】	機食 機食	
3	シャモニ コンタミヌ バルムの小屋	午後	路線バス Mキャブ	午前中フリー。シャモニの町で出発の準備をします。お昼に送迎車でコンタミヌの村へ。ここよりツール・ド・モンブランのスタートです。高山植物の美しいバルムの小屋へ。 【山小屋泊】	朝食	夕食
4	バルムの小屋 クロアポンノム モッテの小屋	午前	Mキャブ	草原の中、標高を上げながらボンノムのコルを越えクロアポンノムの小屋へ。昼食後、アルペンムードが漂うフルールのコルを越えグラシエ村まで一気に下ります。グラシエの谷を登り返しモッテの小屋までハイキング。 【山小屋泊】	朝食	夕食
5	モッテの小屋 セーニュのコル エリザベッタ小屋	午前	Mキャブ	急登をグラシエ針峰を見ながら一気に上ると、イタリア国境のセーニュのコルへ。モンブラン、グランドジョラスなどお馴染みの山々が違う表情で目の前に。ベニの谷を下り、高山植物が咲えてきたたらエリザベッタ小屋です。 【山小屋泊】	朝食	夕食
6	エリザベッタ小屋 プランシェクリイ クールマイユール	午前 午後	Mキャブ ロ-カ-イ	モンブラン山塊から流れるミアージュ氷河などの迫力ある景色を楽しみながら、コルシェクリイへ登ります。モンブラン南側の迫力ある景色を楽しめます。コルを越えプランシェクリイからローブウェーでクールマイユールへ。 【ホテル泊】	朝食	
7	クールマイユール シャモニ	午後	路線バス	午前中はクールマイユール周辺を散策します。午後に、路線バスでモンブラントンネルを抜けシャモニへ向かいます。 【ホテル泊】	朝食	
8	シャモニ バルムのコル シャモニ	午前 午後	路線バス Mキャブ 路線バス	高山植物が咲き乱れる草原の中をフランス国境のバルムのコルへ。モンブランの大パノラマを楽しんだ後、シャモニへ戻ります。 【ホテル泊】	朝食	
9	シャモニ ジユネーブ	朝前	送迎車 航空機	朝、送迎車でジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食	
10	経由地 東京	午前		到着後、解散です。	機食	
		夜			機食	

* 日程表の山小屋が他の山小屋に変更になる場合がございます。

最終的に宿泊する山小屋は最終案内でご案内いたします。

ツール・ド・モンブランの宿泊予定の山小屋

近年、ツール・ド・モンブランは人気が非常に高くなり、世界中から多くのハイカーが集まり、山小屋の予約が難しくなっております。また、ツール・ド・モンブランのルート上には山小屋が多数あり、それぞれのグループにより、休憩を取る山小屋、宿泊する山小屋などを使い分けております。

このような状況により、ツアーデ日程表に記載している山小屋名は一例とさせて頂き、その時の予約状況によって、宿泊場所をルート上の他の山小屋やホテルに変更させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

Tour de Mont Blanc

ツール・ド・モンブラン



バルムの小屋



エリザベッタの小屋



ポンヌのコルに登る



エレナの小屋からのモンブラン



イタリアからのモンブラン



バルムのコルの小屋

ツール・ド・モンブランの山小屋

他のエリアより整備されており、今回利用する全ての山小屋にはシャワーがあり、汗を流すことができます。また、ベットは小屋によって異なりますが、かつてのカイコ棚の大部屋から、パイプの2段ベットの山小屋が多くなり、より快適に過ごせるようになりました。また、食事はスープ、メイン、野菜、デザートのコース料理で、ビールやワインのアルコールも楽しめます。

荷物の入れ替え(12日間のコースのみ)

AGのツアーでは、クールマイユール滞在時に荷物の入れ替えサービスがございます。シャモニお預かりした着替え等をホテルに運び、そこで荷物の入れ替えをしていただき、不要なものをシャモニへ戻します。

山小屋縦走

モンブラン一周
ツール・ド・モンブラン12日間

アルプストレッキングの代名詞。

モンブランアルプスを山小屋を使いスイス、フランス、イタリア国境を越えながら7泊8日で一周する本格的に歩くコース。いくつもの峠をアップダウンしながら、お花畠、氷河、針峰群の岩山など、色々な景色が楽しめます。モンブランを始めとする名峰が、角度によって表情を移し変える姿を満喫できます。



イタリアからのモンブラン

7/10(金) ~ 7/21(火)	¥839,000.
7/31(金) ~ 8/11(火)	¥900,000.
8/14(金) ~ 8/25(火)	¥852,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事: 朝-9 昼-0 夕-5

●一人部屋追加代金 : ¥92,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

1. 山小屋を縦走しながら、本格的な山歩きが楽しめます。
2. 観光客の多い展望台から、アルプスの山の中に入り込み、本当の意味でのアルプスを楽しめます。
3. モンブランを始めとするモンブランアルプスの雄大な景色と見る角度によってうつり変わる山の表情が楽しめます。

都 市 名	時 間	交 通 機 関	摘 要	食 事
1 東 京	夜	航空機	空路、スイスのジュネーブへ向かいます。 【機中泊】	機食
2 経 由 ジ ュ ネ ー ブ シ ャ モ ニ	午 前 刻 夕 夜	航空機 送迎車	ジュネーブ到着後、送迎車で国境を越え、モンブランの麓の町シャモニへ。 【ホテル泊】	機食 機食
3 コンタミヌ バルムの小屋	午 後 午 後	路線バス ハイキング	午前中フリー。シャモニの町で出発の準備をします。お屋に送迎車でコンタミヌの村へ。ここよりツール・ド・モンブランのスタートです。高山植物の美しいバルムの小屋へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食
4 バルムの小屋 クロアボンノム モッテの小屋	午 前 午 前 午 後	ハイキング	草原の中、標高を上げながらボンノムのコルを越えクロアボンノムの小屋へ。昼食後、アルペニードが漂うフルールのコルを越えグランシャ村まで一気に下ります。グラシエの谷を登り返しモッテの小屋までハイキング。 【山小屋泊】	朝食 夕食
5 モッテの小屋 セーニュのコル エリザベッタ小屋	午 前 午 後	ハイキング	出だしの急登をグラシエ針峰を見ながら一気に上ると、イタリア国境のセーニュのコルへ。モンブラン、ノアール針峰、グランドジョラスなどお馴染みの山々が違う表情で目の前に飛び込んでいます。ベニの谷を下り、高山植物が増えたらエリザベッタ小屋です。 【山小屋泊】	朝食 夕食
6 エリザベッタ小屋 プランシェクリイ クールマイユール	午 前 午 後	ローブレー	モンブラン山塊から流れれるミアージュ氷河などの迫力ある景色を楽しみながら、コルシェクリイへ登ります。モンブラン南側の迫力ある景色が楽しめます。コルを越えプランシェクリイからローブウェーでクールマイユールへ。 【ホテル泊】	朝食
7 クールマイユール アルヌーバ エレナ 小屋	午 前 午 後	路線バス ハイキング	午前、クールマイユールでのんびり過ごします。午後に路線バスでフェレの谷の終点アルヌーバへ。エレナ小屋までハイキングします【山小屋泊】	朝食 夕食
8 エレナ 小屋 フェレのコル フーリー ¹ シャンベ トリエ	午 前 午 後	路線バス ハイキング	スイス、フランス、イタリアの三国国境の山モンブランの雄壮な景色を見ながらスイス国境のフェレのコルまで登り、草原の中、フリーの村へ下ります。路線バスでトリエンの町へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食
9 トリアン ル・トゥール シャモニ	午 前 午 後	ハイキング	樹林帯の中、少しずつ標高を上げ、森林限界を越えると高山植物が咲き乱れるフランス国境のバルムのコルへ。裾野を広げるモンブランのパノラマを見ながらル・トゥールへ一気に下ります。ここから路線バスでシャモニへ。 【ホテル泊】	朝食
10 シャモニ	滞 在		終日自由行動。ハイキング、観光、山道具のショッピング等をお楽しみ下さい。(ツール・ド・モンブランの天候予備日です。)	朝食
11 シャモニ ジ ュ ネ ー ブ	朝 前	送迎車 航空機	朝、送迎車でジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食
12 経 由 東 京	午 前 夜	航空機	到着後、解散です。	機食

* 日程表の山小屋が他の山小屋に変更になる場合がございます。
最終的に宿泊する山小屋は最終案内をご案内いたします。

ドロミテの奇岩群の迫力を

技術度2 体力度2

山小屋滞在

ドロミテ・南チロル 山小屋ハイキング 10日間

ほかのエリアとは、全く違った表情を見せるドロミテ。草原から忽然と岩山が聳える姿は、立体的で迫力ある景色が印象的。このドロミテの2つの人気エリアへ。カナツェイでは、セラ、サッソルンゴの山麓を。コルチナでは、ドライチンネとトファーナの山麓を歩きます。山小屋にも滞在しアルプスの朝・夕焼けも楽しめます。



ドライチンネ

7/10(金) ~ 7/19(日) ¥826,000.

8/07(金) ~ 8/16(日) ¥914,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事: 朝-7 昼-0 夕-1

●一人部屋追加代金: ¥161,000. (山小屋を除く)

イタリア側の明るく迫力ある景色

技術度3 体力度4

山小屋縦走

モンテローザ一周 ツール・ド・モンテローザ12日間

スイス、イタリアの国境を越えながら、アルプス第2位の高峰モンテローザ山群を一周します。スイス側の氷河が作り出す壮大な景色とアルプスの南側イタリアの明るく、草原の中に突如そり立つ豪快な岩山の景色。非常に興味深い山歩きです。ツールドモンブランの次のステップに最適な山歩きです。



イタリアからのモンテローザ

7/17(金) ~ 7/28(火) ¥896,000.

8/21(金) ~ 9/01(火) ¥834,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

●食事: 朝-10 昼-0 夕-2

●一人部屋追加代金: ¥184,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

1. コルチナ、カナツェイ、ドロミテの2つの人気エリアを歩きます。
2. ドライチンネ小屋に宿泊。ドライチンネの朝焼けを楽しめます。
3. セラ、サッソルンゴ、マルモーラーダ、トファーナなどドロミテを代表する名峰の山麓を歩きます。
4. ベニスに滞在。運河が作り出す美しい街で散策を楽しめます。

「ハイキングコース」

- * ベルベデーレ～ポルドイ峠 / サッソポルドイ～ペコール
セラやマルモーラーダの勇壮な景色を見ながら歩きます。
3日目 登り 50m 下り 1200m 全長 7km 4時間半
- * セラ峠～セルバ
サッソルンゴの山麓をガルディナール谷の中心地セルバまで歩く。
4日目 登り 150m 下り 800m 全長 7km 4時間
- * オーロンツオ小屋～ドライチンネ小屋～オーロンツオ小屋
3姉妹・ドライチンネの勇壮な景色を見ながら一周します。

	都市名	時間	交通機関	摘要	要	食事
1	東京	夜	航空機	空路、ベニスへ向かいます。へ向かいます。 【機中泊】	機食	
2	経由地 ベニス カナツェイ	午前 夕刻 夜	航空機 送迎車	ベニス到着後、送迎車でドロミテ・ファッサ谷の中心地カナツェイへ向かいます。 【ホテル泊】	機食 機食	
3	カナツェイ ベルベデーレ ポルドイ峠 サッソ・ポルドイ カナツェイ	午前 午後	ロブウェー ^M ギング 路線バス	カナツェイからベルベデーレへ。ハイキングを開始しポルドイ峠へ。サッソポルドイからドロミテの壮大な景色の中をハイキング。後半は、美しい高山植物のお花畠を歩きます。 【ホテル泊】	朝食	
4	カナツェイ セラ セルバ カナツェイ	午前	路線バス Mギング 路線バス	ドロミテの奇峰・サッソルンゴ山麓をセラ峠からセラの壮大な岩壁を見ながらセルバの町までハイキングします。 【ホテル泊】	朝食	
5	カナツェイ ドロミテ街道 カムチナダンバッタ	午前 午後	送迎車	奇岩群が立ち並ぶドロミテ街道の壮大な景色を楽しみながらコルチナダンペチオへ向かいます。 【ホテル泊】	朝食	
6	コルチナダンバッタ トファーナ コルチナダンバッタ オーロンツオ小屋 ドライチンネ小屋	午前 午後	ロブウェー ^M ギング	午前中、トファーナ展望台へ。ドロミテのパノラマを楽しんだ後、午後より3姉妹と呼ばれる3つの岩塔が並ぶドライチンネ山麓を歩きながらドライチンネ小屋までハイキングします。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
7	ドライチンネ小屋 オーロンツオ小屋 ミズーリナ湖 コルチナ・ダンバッタ	午前 午後	Mギング 路線バス	アルプスの朝を楽しんだ後、午前中は、ドライチンネ小屋からオーロンツオ小屋へ。午後より、ミズーリナ湖を経由してコルナヘ戻ります。 【ホテル泊】	朝食	
8	コルチナ・ダンバッタ ベニス	午前 午後	送迎車	送迎車でベニスへ。午後より、中世の趣を色濃く残した水上都市を散策します。 【ホテル泊】	朝食	
9	ベニス	午前	航空機	送迎車でベニス空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食	
10	経東	午前 夜	航空機	到着後、解散です。	機食 機食	

「ツアーポイント」

1. 山小屋を縦走しながら、本格的な山歩きが楽しめます。
2. マッターホルン、モンテローザを初めとするパリスアルプスの雄大な景色と移り変わる山の表情が楽しめます。

「ハイキングコース」

3日目	登り 0m	下り 1250m	全長 10km	4時間
4日目	登り 650m	下り 900m	全長 8km	9時間
5日目	登り 600m	下り 800m	全長 10km	6時間
6日目	登り 950m	下り 850m	全長 10km	6時間
7日目	登り 1200m	下り 600m	全長 13km	9時間半
8日目	登り 100m	下り 1200m	全長 15km	6時間
9日目	登り 600m	下り 600m	全長 19km	9時間
10日目	登り 900m	下り 700m	全長 10km	7時間

都市名	時間	交通機関	摘要	要	食事
1 東京	夜	航空機	空路、ジュネーブへ向かいます。 【機中泊】	機食	
2 経由地 ベニス カナツェイ	午前 午後 夜	航空機 鉄道	ジュネーブ到着後、鉄道を乗り継ぎツェルマットへ。 【ホテル泊】	機食 機食	
3 カナツェイ ベルベデーレ ポルドイ峠 カナツェイ	午前	ロブウェー ^M ギング	アルプス最高所の展望台クラインマッターホルンでパノラマを楽しんだ後、テオドールバッハへ。 さらに、マッターホルン南壁の迫力ある景色を楽しみながらプランメゾンまで歩きます。ここよりゴンドラでチャルピニアへ。	朝食	
4 ブランメゾン レスー小屋	午後	ロブウェー ^M ギング	ゴンドラでプランメゾンへ。山の静かな湖ゴアレ湖畔を経由してピアンチのコルへ。マッターホルン、ダンデランの南壁の迫力あるパノラマが広がります。ここから一気にアヤスの谷へ下り、最後に登り返してレスー小屋へ。 【山小屋泊】	夕食	
5 レシー小屋	午前 午後	ロブウェー ^M ギング	ベッタフォルカのコルを越えグレッソネの谷へ下ります。典型的なイタリアのどかな山村グレッソネ・トリニーテの村へ。到着後はのんびりと過ごします。 【ホテル泊】	朝食	
6 グレッソネ・トリニーテ ガッビエ・エンント オーレンのコル ピアナルンガ アラニヤ バストーレ小屋	午前 午後	ロブウェー ^M ギング ロブウェー ^M ギング	モンテローザ山群のピラミッド・ビンセントから続く尾根を越えるオーレンのコルへ。モンテローザ南側の迫力ある景色が楽しめます。ここからピアナルンガへ。ローブウェーでアラニーヤへ下ります。ここから、再び歩き始め、登り返してバストーレ小屋へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
7 バストーレ小屋 マクニヤガ	午前 午後	ロブウェー ^M ギング	モンテローザ南壁直下のバストーレ小屋より、モンテローザの東側を回りこむようにトゥルロのコルへ降ります。ここから、クララッサの谷をマクニヤガまで下ります。 【ホテル泊】	朝食	
8 モンテ・モロ峠 サースフェー	午前 午後	ロブウェー ^M ギング 路線バス 路線バス	ロッフェルホルナーなどの聳え立つ雄大な異色のマクニヤガからローブウェーでスイス国境のモロ・モロ峠へ降ります。サース谷の最奥のダム湖マットマルク湖畔を越え、サースアルマゲルを経由して、サースフェーへ。	朝食	
9 サースフェー グレヒエン	午前 午後	ロブウェー ^M ギング	フェー氷河がすぐそばまで流れる氷河村サースフェーより、アルプス第3位の高峰ドムを盟主とするミシャベール山群の東側を回りこみ、草原が広がるグレヒエンの村へ。	朝食	
10 グレヒエン ヘルブリッケン ツェルマット	午前 午後	路線バス 鉄道 ロブウェー ^M ギング	ツェルマットに続くマッターホルンを歩きヘルブリッケンの駅へ。鉄道でツェルマットの玄関口タッショ。ここからマッターホルンが見え隠れする中、ツェルマットまで歩きます【ホテル泊】	朝食	
11 ツェルマット ジュネーブ	早朝 午前	鉄道 航空機	鉄道を乗り継ぎジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	機食	
12 経由地 東京	午前 夜	航空機	到着後、解散です。	機食	

山小屋縦走

ベルナーオーバーランド
山小屋縦走トレッキング 10日間

ベルナーオーバーランドを歩いて縦走する本格的な山歩きコース。名峰ユングフラウが目前に迫る崖上の村ミューレンから、ゼフィンフレュッケ、ブリュームリス小屋を越え、エッシネン湖のカンデルシュティーケを越え、温泉で有名なロイカーバードまで、日本人ハイカーがほとんど入らない本格的に歩くコースを山小屋を使いながら縦走します。

7/03(金) ~ 7/12(日) ￥758,000.

7/31(金) ~ 8/09(日) ￥833,000.

* 燃油サーチャージの目安 ￥85,000 (2025年11月現在)

●食事: 朝-7 昼-0 夕-3

●一部屋追加代金: ￥125,000. (山小屋を除く)



ブリュームリスアルプ小屋

「ツアーポイント」

- スイスを代表する、アイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナーオーバーランドアルプスから、ヴァリスアルプスのマッターホルン山麓ツェルマットへ向けて、山小屋を使いながら縦走します。
- 高山植物が咲き乱れる草原から、氷河を目前とする夕焼けが美しい山小屋へ。アルプスらしい、変化に富んだ景色が楽しめます。

「ハイキングコース」

- * メンリヒエン～オーバーグレッチャー小屋～ウェンゲン
2日目 登り 300m 下り 150m 全長 7km 3時間
3日目 登り 0m 下り 1050m 全長 10km 3時間半
- * ミューレン～ブリュームリスアルプ小屋～エッシネン湖
4日目 登り 1000m 下り 1200m 全長 14km 7時間
5日目 登り 1400m 下り 0m 全長 5km 5時間
6日目 登り 0m 下り 1250m 全長 6km 3時間半
- * スンビュール～ゲンミパス小屋
7日目 登り 400m 下り 0m 全長 9km 3時間

	都市名	時間	交通機関	摘要	要	食事
1	東京	夜	航空機	空路、チューリッヒへ向かいます。 【機中泊】	機食	
2	経由地 チューリッヒ グリンデルワルト	午前 午後 夕刻	航空機 鉄道	チューリッヒ到着後、鉄道を乗り継ぎ、アイガー山麓の町グリンデルワルトへ。 【ホテル泊】	機食 機食	
3	グリンデルワルト メンリヒエン クライスシャイティック	午前 午後	カトマギ	ゴンドラでメンリヒエンへ。アイガー北壁を正面に見ながらクライスシャイティックへ。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
4	クライスシャイティック ヴェンゲルンアルプ ヴェンゲン ラウターブルンン ミューレン	午前 午後	ハイキング 鉄道 ケルカー	草原の中、ユングフラウの雄大な景色を見ながらウェンゲンまで歩きます。鉄道、ケーブルカーを乗り継ぎし宇津谷の壁上の町ミューレンへ。 【ホテル泊】	朝食	
5	ミューレン セフィニンリュック グリースアルプ	午前 午後	ハイキング	ボガングンアルプののどかな牧草地の中、ゼフィンリュック峠を越え、グリースアルプまでハイキング。 【ホテル泊】	朝食 夕食	
6	グリースアルプ オーバーブントアルプ ブリュームリスアルプ小屋	午前 午後	ハイキング	草原から少しずつ標高を上げ氷河を正面に見るブリュームリスアルプ小屋まで登ります。はるかアルプスに沈むここからの夕焼けは必見です。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
7	エッシネン湖 カンデルシュティーケ	午前 午後	ハイキング	氷河を見ながら牧草地のお花畠の中、エメラルドグリーンの水を蓄える山上の湖エッシネンゼーまでハイキング。その後、リフトでカンデルシュティーケへ。 【ホテル泊】	朝食	
8	カンデルシュティーケ スンビュール ダウベン湖 ゲンミパス小屋 ロイカーバード	午前 午後	ロープウェー ハイキング ロープウェー	スンビュールから草原の中を歩き氷河地形のダウベンゼーを経由して、バリスアルプスのバソラマが広がるゲンミ峠へ。ここから、中世からの温泉地として有名なロイカーバードへ。 【ホテル泊】	朝食	
9	ロイカーバード ロイカーバード クジュネーブ	午前 午後	路線バス 鉄道	路線バス、鉄道を乗り継ぎジュネーブへ向かいます。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食	
10	経由地 東京	午前 午後	航空機	到着後、解散です。	機食 機食	

アルプスを代表する山岳ルート

山小屋縦走
夏のオートルート縦走
シャモニ～ツェルマット 13日間

アルピニスト憧れオートルート。フランス語で高い道の意。モンブラン山麓のシャモニからマッターホルン山麓のツェルマットまでを山小屋を縦走しながら、山岳路で結びます。高山植物が咲き乱れる草原の牧歌的な景色から、氷河を目前にする迫力の景色まで変化に富んだ景色が楽しめます。



オートルート

7/24(金) ~ 8/05(水) ￥934,000.

8/14(金) ~ 8/26(水) ￥909,000.

* 燃油サーチャージの目安 ￥85,000 (2025年11月現在)

●食事: 朝-10 昼-0 夕-4

●一部屋追加代金: ￥138,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

- モンブラン、マッターホルン、アルプスの名峰を見ながら歩きます。
- 観光客の少ない、静かなルートを歩きます。

「ハイキングコース」

2日目	登り	50m	下り	0m	全長	1km	30分
3日目	登り	0m	下り	1100m	全長	6km	3時間
4日目	登り	1000m	下り	800m	全長	10km	8時間
5日目	登り	800m	下り	400m	全長	9km	7時間
6日目	登り	200m	下り	1100m	全長	5km	3時間
7日目	登り	1200m	下り	700m	全長	9km	7時間
8日目	登り	1100m	下り	900m	全長	11km	8時間
9日目	登り	1100m	下り	1000m	全長	9km	7時間

NO	都市名	時間	交通機関	摘要	要	食事
1	東京	夜	航空機	空路、ジュネーブへ向かいます。 【機中泊】	機食	
2	経由地 チューリッヒ グリンデルワルト	午前 午後 夕刻	航空機 送迎車	ジュネーブ到着後、送迎車でシャモニへ向かいます。 【ホテル泊】	機食 機食	
3	シャモニ ル・トゥール バールムのコル	午後	路線バス ゴンドラ トレッキング	午前中は出発の準備。午後に路線バスでル・トゥールへ。ゴンドラでバルムのコルへ登り、少し歩いて山小屋へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
4	バームのコル リ・アーノ マルティニ ペルビエ モンフォー小屋	朝 午後	トレッキング 路線バス 鉄道 ゴンドラ トレッキング	朝のモンブラン山群の雄大な景色を楽しんだ後、トリアンへ下ります。路線バス、鉄道、ゴンドラを乗り継ぎペリエのゴンドラ中間駅ル・ザトラへ。少し歩いてモンフォー小屋に入ります。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
5	モンフォー小屋 ショーのコル ルーピーのコル プラフルーリのコル プラフルーリ小屋	早朝	トレッキング	目前に追るグランコンパンやディセル氷河が流れる山岳エリアの壮大な景色を眺めながら、ショー、ルーピー、プラフルーリの峠を越え、プラフルーリ小屋まで歩きます。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
6	プラフルーリ小屋 ローラーのコル ディス湖畔 ディス湖	午後	トレッキング	プラフルーリ氷河の壮大な景色を楽しんだ後、ローラーのコルを越えて、高山植物が咲くディス湖へ下ります。湖畔のルートを巡り、ディス小屋まで歩きます。 【山小屋泊】	朝食 夕食	
7	ディス小屋 アローラ レゾーデール	朝 午後	トレッキング 路線バス	シェイロン氷河を渡り、シェブルのコルを越えてアローラの村まで歩きます。その後、路線バスでレゾーデールの村へ。 【ホテル泊】	朝食	
8	レゾーデール レント湖 モアリリック	午前 午後	路線バス トレッキング	朝、路線バスでビラへ。トレント峠を超えてモアリリック湖まで歩きます。その後、路線バスでサンリックへ向かいます。 【ホテル泊】	朝食	
9	サンリック メイデン グリューベン	午前 午後	トレッキング	ワイスホルン、オーバーガヘルホルン、マッターホルンを眺めながら、メイデン峠を越えグリューベンまで歩きます。 【ホテル泊】	朝食	
10	グリューベン アウグスボート サンクトニクラウス ツェルマット	午前 夕刻	トレッキング 鉄道	トレッキング最終日です。ワイスマース等のミシャベル山群を眺めながらサンクトニクラウスまで下ります。到着後、鉄道でマッターホルン山麓のツェルマットへ入ります。 【ホテル泊】	朝食	
11	ツェルマット	滞在		終日自由行動。マッターホルン山麓で観光やハイキングをお楽しみ下さい。 【ホテル泊】	朝食	
12	ツェルマット ジュネーブ	午前 午後	鉄道 航空機	鉄道にてジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食	
13	経由地 東京	午後 夜	航空機	到着後、解散です。	機食 機食	

4000m峰にチャレンジ

技術度4 体力度2

山小屋縦走

氷河トレッキングと4000m峰2座登頂 アレッチ氷河とブライトホルン登頂 10日間

アイゼンを使う本格的な氷河トレッキングルート。アルプス最大のアレッチ氷河をユングフラウヨッホからコンコルディア小屋に泊まりながら縦走します。その後、アラリンホルンとブライトホルンの2つの4000m峰登頂を目指します。岩と雪と氷河が作り出す、日本では体験できない壮大な景色の連続の中、アルピニストの世界を満喫します。



6/26(金) ~ 7/05(日)	¥ 919,000.
7/10(金) ~ 7/19(日)	¥ 944,000.
7/24(金) ~ 8/02(日)	¥ 981,000.
8/07(金) ~ 8/16(日)	¥ 1,041,000.
8/21(金) ~ 8/30(日)	¥ 919,000.
9/04(金) ~ 9/13(日)	¥ 906,000.
9/18(金) ~ 9/27(日)	¥ 1,031,000.

* 燃油サーチャージの目安 ￥85,000 (2025年11月現在)

●食事:朝-7 昼-0 夕-1

●一部屋追加代金:￥114,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

1. アイゼン装着で氷河上を歩きます。日本では体験できない迫力の景色
2. 4000m峰の登頂を目指します。
3. UIAGMの山岳ガイドが同行するので登山や氷河トレッキングも安心。

「ハイキングコース」

* フィルスト～ファールホルン～バスアルプ

広大な牧草地で高山植物を見ながらのんびり歩きます。バッハアルプ湖からのパノラマは、日本でもお馴染みの景色です。

2日目 登り 450m 下り 900m 全長 10km 5時間

* ユングフラウヨッホ～コンコルディア小屋～クーポーデン

アルプス最大のアレッチ氷河をトレッキングします。アイゼンを装着して、山岳ガイドとロープを結んで壮大な氷河の世界を楽しめます。

3日目 登り 100m 下り 600m 全長 8km 4時間

4日目 登り 100m 下り 600m 全長10km 5時間

* ミッテルアラリン～アラリンホルン 4027m (往復)

ミッテルアラリンより氷河上をルートを登ります。フェーヨッホからは、突如マッターホルンの雄大なパノラマが目に飛び込んできます。

5日目 登り 500m 下り 500m 全長 4km 4時間

* クラインマッターホルン～ブライトホルン 4159m (往復)

アルプスで最も登りやすい4000m峰にチャレンジ。



都 市 名	時 間	交 通 機 関	概 要	食 事
1 東 京	夜	航 空 機	空路、チューリッヒへ向かいます。 【機中泊】	機食
2 経 由 地 チューリッヒ グリンデルワルト	午 前 夕 刻 夜	航 空 機 鐵 道	チューリッヒ到着後、鉄道でアイガー山麓の町グリンデルワルトへ。 【ホテル泊】	機食 機食
3 グリンデルワルト フ ィ ル ス ト ファ ー ホ ル ネ ブ ソ ア ル ブ グ リ ン デ ル ワ ル ツ	午 前 午 後	シ ド ラ ト レッ キ プ 路 線 バ ス	ゴンドラでフィルストへ。緑の草原の中を山上の静かな湖バッハアルプゼーを経由して、アルプスの360°のパノラマが楽しめるファーホルンへ。ここから牧草地の中をバスアルプまで歩きます。【ホテル泊】	朝食
4 グ リ ン デ ル ワ ル ツ ユ ン グ フ ラ ウ ヨ ッ ホ コンコルディア 小 屋	午 前 午 後	登 山 鉄 道 ト レッ キ プ	登山鉄道でユングフラウヨッホへ。山岳ガイドと合流してアルプス最大の氷河、アレッチ氷河を下り、四方を氷河に囲まれたコンコルディアアラツツにあるコンコルディア小屋へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食
5 コンコルディア 小 屋	午 前	ト レッ キ プ	メリエレンゼーまで氷河トレッキング。後半はクレバス帯を歩くので迫力ある景色が楽しめます。ここから通常のハイキングルートをのどかな山上の村クーポーデンへ。ロープウェーなどを乗り継ぎ氷河村サースフェーへ。【ホテル泊】	朝食
6 サ ー ス フ ェ ー ミ ッ テ ル ア ラ リ ン ア ラ リ ン ホ ル ネ サ ー ス フ ェ ー	朝 午 後	ロ カ ー 登 山 ロ カ ー 鉄 道 路 線 バ ス	ミッテルアラリンより標高差約500mを登りアラリンホルン(4,024m)登頂を目指します。マッターホルンなどパリスアルプスのパノラマが広がります。【ホテル泊】	朝食
7 サ ー ス フ ェ ー シ ュ テ ル デ ン サ ー ス ツ エ ル マ ッ ツ	午 後	路 線 バ 斯 鐵 道	午前中、アラリンホルン登頂の天候予備日です。その後、バス、鉄道を乗り継ぎマッターホルン山麓の町ツェルマットへ。【ホテル泊】	朝食
8 ツ エ ル マ ッ ツ ク ラ イ ネ マ ッ ツ ハ ル ネ ツ エ ル マ ッ ツ	朝 午 後	ロ カ ー 登 山 ロ カ ー 鉄 道	クラインマッターホルンより標高差約350mの雪原を登り、ブライトホルン(4,164m)登頂を目指します。【ホテル泊】	朝食
9 ツ エ ル マ ッ ツ ジ ュ ネ ー ブ	早 朝 午 前	鐵 道 航 空 機	早朝、鉄道でジュネーブ空港へ。空路、帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食
10 経 由 地 東 京	午 前 夜	航 空 機	到着後、解散です。	機食 機食

※ アルプスクライミングシリーズの「初めての4000m峰登頂ブライトホルンとアラリンホルン」と同一コースで、合同で催行します。

アレッチ氷河前半

壮大な雪原の緩やかな斜面を下ります。雄大な景色が楽しめます。



アレッチ氷河後半

表面の雪が解け、氷の上を歩きます。クレバス迂回して、避けながら歩きます。



アラリンホルン 標高4027m

ミッテルアラリンから標高差500mで登れます。中程度の斜面の登山で、アイゼン歩行の経験があれば登頂可能です。



ブライトホルン 標高4164m

クラインマッターホルンから標高差300mで登れる、もっとの登りやすい4000m峰。山頂からは、遠くモンブランのパノラマも楽しめます。

EUROPE ALPS VIA FERRATA ヨーロッパアルプス ヴィア・フェラータ

ヨーロッパアルプスでは、イタリア・ドロミテを中心にヴィア・フェラータと呼ばれるルートがあります。

岩稜にハシゴやワイヤーを設置して、ハーネスとカラビナで簡単にビレーを取りながら、初心者でも気軽に本格的な岩稜ルートを楽しめるようにしたもの。簡単な講習を受けければ、だれでも楽しめるようになる、いわば岩稜のハイキング。

AGが日本で初めてのヴィアフェラタツアーを紹介しました。山岳ガイドと一緒に気軽に天上の岩の世界を楽しんで見ませんか。



ハーネスから2本
伸びるスリングの
カラビナを、ワイ
ヤー、梯子などに
交互に架け替え
て、確保しながら
登ります。



技術的に難しいと
ころは、岩に打ち
込んだ階段や梯
子などが設置さ
れているので特
別な岩稜登攀の
技術は必要あり
ません。



トラバースなど危険な個所もワーカーが掛けられているので、そこから確保を取れば安心して通過が出来ます。

ヴィアフェラタの聖地へ。 技術度3 体力度3 装備2+ハーネス

ドロミテ・ヴィアフェラタ ダイジスト 9日間

イタリア北部のドロミテ地方。石灰岩質の岩塔が緑の草原からそり立つ姿は、アルプスでも独特な景色です。そのドロミテの中心地コルチナに滞在しながら、ヴィアフェラタで空中散歩を楽しめます。ドロミテエリアの象徴でもあるドライチンネンや5つの塔状の岩が連なるチenkエトーレなどそれぞれのエリアにいくつものルートが伸びています。



クリスッタッロ・ヴィアフェラタ

7/03(金) ~ 7/11(土) ¥825,000.

7/31(金) ~ 8/08(土) ¥901,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

● 食事：朝一6 昼一0 夕一1

● 一部屋追加代金：¥138,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

- ドロミテ地方でヴィアフェラタを楽しめます。
- ドロミテの象徴ドライチンネンを望みながらヴィアフェラタを楽しめます。
- 国際山岳ガイド連盟認定ガイドがヴィアフェラタコースをご案内します。

「ヴィア・フェラタコース」

* ドライチンネエリア 所要時間 3時間

ドロミテを代表する山、ドライチンのパノラマが楽しめるヴィア・フェラタルートを楽しめます。

* チenkエトーレ 所要時間 4時間

5本の塔が立ち並ぶさまは壮観です。いくつものヴィアフェラタのルートがありますが、その時の状況に合わせて最適なルートを選びます。

	都 市 名	時 間	交 通 機 間	摘 要	食 事
1	東 京	夜	航空機	空路、イタリアのベニスへ向かいます 【機中泊】	機食
2	経 由 地 ベ ニ ス コルチナ・ダンバッコ	午 前 夕 刻	航空機 送迎車	ベニス到着後、送迎車でドロミテの中心地 カコルチナダンベッコへ向かいます。 【ホテル泊】	機食 機食
3	コルチナ・ダンバッコ フアローリア コルチナ・ダンバッコ	午 前 午 後	ロープウェイ ヴィアフェラタ ロープウェイ	ヴィアフェラタルート「SKI CLUB18」を 楽しみながらフアローリアへ。ドロミテの パノラマを楽しめます。 【ホテル泊】	朝食
4	コルチナ・ダンバッコ チenkエトーレ コルチナ・ダンバッコ	午 前 午 後	路線バス ヴィアフェラタ 路線バス	ドロミテの5つの塔チenkエトーレでヴィ アフェラタを楽しめます。 【ホテル泊】	朝食
5	コルチナダンバッコ オーロンツオ小屋 モンテ・バテルノ ドライチンネン小屋	午 前	路線バス ヴィアフェラタ	三姉妹と呼ばれる3つの岩塔が並ぶドライ チンネン山麓でヴィアフェラタでモンテ バテルノ登頂を目指します。その後、ドラ イチンネン小屋へ。 【山小屋泊】	朝食 夕食
6	ドライチンネン小屋 モンテ・トブリン オーロンツオ小屋 ミズーリナ湖 コルチナ・ダンバッコ	午 前 午 後	ヴィアフェラタ 路線バス	アルプスの朝を楽しんだ後、午前中は、ド ライチンネン山麓でモンテ・トブリン登頂の ヴィア・フェラタを楽しめます。午後に、ミズーリナ湖を経由してコルチナへ戻ります。 【ホテル泊】	朝食
7	コルチナ・ダンバッコ	滞 在		終日自由行動。（ヴィアフェラタの天候予 備日です。） 【ホテル泊】	朝食
8	コルチナ・ダンバッコ ベニス	早 朝 午 後	送迎車 航空機	送迎車でベニス空港へ。空路、帰国の途に つきます。 【機中泊】	朝食 機食
9	経 由 地 東 京	午 前 夜	航空機	到着後、解散です。	機食 機食

憧れの北壁を体験する

技術度3 体力度3 装備2+ハーネス

スイス・アイガー北壁ルート 9日間

アイガー、メンヒ、ユングフラウのベルナーオーバーランド3山の山麓の村、グリンデルワルト。3山を展望するシュバルツホルンへヴィアフェラタで登ります。また、魔の山として恐れられていたアイガー北壁の下部にヴィアフェラタのルートがオープン。アイガー北壁の大迫力の景色の中、アルプスで最も登攀が困難であったルートで空中散歩を楽しめます。



アイガー・ヴィアフェラタ

7/17(金) ~ 7/25(土) ¥882,000.

8/07(金) ~ 8/15(土) ¥933,000.

* 燃油サーチャージの目安 ¥85,000 (2025年11月現在)

● 食事：朝一6 昼一0 夕一1

● 一部屋追加代金：¥138,000. (山小屋を除く)

「ツアーポイント」

- スイスでヴィアフェラタを楽しめます。
- アルプスの人気リゾート、グリンデルワルトに滞在します。
- 国際山岳ガイド連盟認定ガイドがヴィアフェラタコースをご案内します。

「ヴィア・フェラタコース」

* シュバルツホルンルート 所要時間 4時間30分

フィルストエリア・最高峰シュバルツホルン(2,928m)のヴィア・フェラタ。雄大なベルナーオーバーランド山々のパノラマが楽しめます。

* アイガー北壁下部ルート 所要時間 2時間30分

アイガー北壁下部のコース。北壁のそり立つ岩壁を見上げながら、迫力のあるヴィア・フェラタを楽しめます。

NO	都 市 名	時 間	交 通 機 間	摘 要	食 事
1	東 京	夜	航空機	空路、チューリッヒへ向かいます。 【機中泊】	機食
2	経 由 地 チ ュ ー リ ッ ヒ グリンデルワルト	午 前 午 後	航空機 鉄 道	空路、スイスのチューリッヒへ。到着後、 鉄道でグリンデルワルトへ向かいます。 【ホテル泊】	機食 機食
3	グリンデルワルト アイガーゲレイシャー ⁺ ロートシュトック グリンデルワルト	午 前 午 後	ゴンドラ ゴンドラ	アイガー北壁の中にあるロートシュトック にヴィアフェラタで登ります。その後、 グリンデルワルトへ戻ります。 【ホテル泊】	朝食
4	グリンデルワルト ラウターブルンネン ミューレン グリンデルワルト	午 前 午 後	ゴンドラ ゴンドラ	登山鉄道を乗り継ぎ、崖の上の小さな町、 ミューレンへ。ここでヴィアフェラタを 楽しんだら、グリンデルワルトへ戻ります。 【ホテル泊】	朝食
5	アルビグレン	午 前	登山鉄道 ヴィアフェラタ	登山鉄道でアイガー北壁の直下にあるアル ビグレンへ。ここからヴィアフェラタを 楽しめながら、アイガー東山稜直下にある オシュテック小屋へ入ります。 【山小屋泊】	朝食
6	オシュテック小屋 グレッチャーフルフト グリンデルワルト	午 前 午 後	ヴィアフェラタ	グリンデルワルトを眼下に望みながらアル ビニストの朝を。その後、ヴィアフェラ タを楽しめながら下山です。 【ホテル泊】	朝食
7	グリンデルワルト	滞 在		天候予備日です。 【ホテル泊】	朝食
8	グリンデルワルト チ ュ ー リ ッ ヒ	朝 後	鉄 道 航空機	鉄道を乗り継ぎチューリッヒ空港へ。空路 帰国の途につきます。 【機中泊】	朝食 機食
9	経 由 地 東 京	午 前		到着後、解散です。	機食

